

5	53	季節予報2 (高橋), 太陽活動と気象 (朝倉), 発散解析2 (渡辺), 守田氏法“暖冬と夏季気温”の一検討 (檜山ほか)	330
9-3	60	航空と気象 (東京航空地方気象台)	470
10-1	62	気象学におけるアイソトープの役割 (石川), 海流理論の概観 (Henry Slommel) 気象英文用例抜萃集-1 (渡辺)	190
2	63	スペクトルの概念による大洋の波の予報 (紹介) (久保)	200
4	65	中国をめぐる極東環流 (田辺), ソ連邦の長期予報事業 (須田), 気象英文用例抜萃集-2 (渡辺)	230
6	67	気候学特集号	500
15-2	83	農業気象特集号	220
4	85	工業気象特集号	260
16-3	88	サブミクロン, エーロゾル (三崎), 大気光学および放射的性質からみたエーロゾル (嘉納) 降水の電気 (孫野), 雷雲の電氣的構造 (田村), 雷から出る電磁波 (石川), 雷雲の電荷生成 (菊地), 電気放電の機構 (北川), シュマン共振振動 (柳原), 地表付近の大気電気 (近藤), 高層大気の電気現象 (内川), 宇宙空間電気現象 (大林, 村田)	470
	92	南北両半球大気間の相互作用 (飯田), 成層圏, 中間圏の温度, 風の状態 (中村, 清水)	500
	100	回顧と抱負 特集	970
	108	AH TyTMAH によるメソ気象学的過程の非線型理論序説	750
	109	対流に関する研究の現状と問題点	1,040
	115	日本海の気象	1,950
	116	ライダー (レーザー・レーダー) と気象観測	1,550
	117	モンスーンアジアにおける水の気候 特集号	1,900
	118	富士山の気象	1,570
	119	都市建築と気象シンポジウム (1969. 1972. 1973) から	3,000
	120	メソ気象	1,350
	121	雲物理特集 1 氷の物性	730



気象庁の定期刊行物について

現在, 気象庁から出版されている定期刊行物は, どのような種類のものがあるのか, 会員からの声もあつたので参考にあけておく.

気象庁月報	M	*農業気象年報	A	地磁気, 地電流観測報告—早回し記録—	A	測候時報	M
気象要覧	M	*大気放射能観測成績	A	気象庁観測技術資料	I	研究時報	M
上高層5年報	5Y	*全国海況旬報	10D	日本気候表	10Y	気象庁技術報告	I
上高層月報	M	気象庁海洋気象観測資料	SA	台風経路図	A	気象庁欧文年報	SA
特殊ゾンデ年報	A	潮位表	A	印刷天気図	D	験震時報	Q
地震月報	M	潮汐観測	A	*長期予報平均天気図	M	欧文海洋報告	SA
火山報告	Q	*図書月報	SM			船と海上気象	Q
気象庁年報	A	*地磁気観測所報告	A			*地磁気観測所要報	A
観測所気象年報	A						

A: 年刊 SA: 年2回 Q: 季刊 M: 月刊 SM: 月2回 D: 日刊
 I: 不定期 5Y: 5年毎 10Y: 10年毎 10D: 10日毎

上記の出版物のうち*印以外のものは, 日本気象協会, 東京本部広報部販売課 Tel 03 (293) 7295~6 において購入することができる。 (三谷一郎)